

## 平成28年度草の根・人間の安全保障無償資金協力 「タラス中央地区病院機材整備計画」完了式の実施

2023年12月4日、ジャンブル州カラタウ市のタラス地区中央病院において、平成28年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「タラス地区中央病院機材整備計画」（供与限度額：41,093米ドル）の完了式を行いました。式典には山田淳在カザフスタン日本大使、ジャンブル州保健局のオスパノヴァ・ジャーナル・ムイクチベコヴァ局長、タラス地区のアブジベコヴァ・アイトルクィン・セイコヴナ副地区長、同病院のイマムイルザエフ・エスマハン・アウエスベコヴィチ院長等が出席しました。

本案件では、タラス地区中央病院において、空気感染や血液感染のリスクを鑑み、洗濯機や乾燥機などの備品、使用済み医療器具を適切に廃棄できる焼却炉が整備されました。

式典の際、山田大使はタラス地区中央病院の院長から同病院の概要説明を受けた上で、院内を視察しました。その後、オスパノヴァ保健局長、イマムイルザエフ院長から日本政府・国民に対する感謝の言葉が伝えられました。山田大使は、本案件の完了に対して祝意を述べるとともに、今後の同病院の発展を祈念する旨述べました。



病院の外観。



完了式の様子。



機材に日章旗ステッカーを貼った際の様子。



病院職員と記念撮影。



病院職員から、院内の説明を受ける様子。



草の根バナー。